

長崎市立白菊寮指定管理者候補者選定審査会
審査報告書

令和6年10月

令和6年10月7日

長崎市長 鈴木 史朗 様

長崎市立白菊寮
指定管理者候補者選定審査会

会長 松永 大介

長崎市立白菊寮指定管理者候補者選定審査会における審査結果について（報告）

長崎市立白菊寮の指定管理者の指定に係る申請内容の審査を行いましたので、審査結果について次のとおり報告します。

1 指定管理者候補者の名称

第一順位 一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき

2 選定審査会の構成

会 長	松永 大介	長崎純心大学
委 員(職務代理者)	大徳 朋子	長崎県臨床心理士会
委 員	鮎川 愛	長崎県弁護士会
委 員	伊東 寛高	九州北部税理士会長崎支部
委 員	平山 由美子	特定非営利活動法人DV防止ながさき

3 審査の方法

応募者から提出された申請書類に不備がないか、募集要項に記載された応募資格等の要件を満たしているかを確認し、事業計画書等の内容や面接に基づき審査を行いました。

また、施設を管理運営する安定した経営能力を有するかについて、応募団体の財務諸表等により審査を行いました。

なお、審査にあたっては、公平性及び公正性を確保するため、団体名を伏せて実施しました。

4 審査の経緯

回数	開催日	内 容
第1回	令和6年8月7日	会長の選出 白菊寮の概要説明 募集要項、選考基準の説明・決定
第2回	令和6年10月3日	審査基準の説明 書類及び面接審査 指定管理者候補者の選定

5 申請団体

一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき

6 審査結果

第一順位 一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき

7 審査会総評

技術点、価格点ともに失格基準に該当せず、個々の母子の状況に応じた細やかな支援や、様々な関係機関との連携構築の提案について、高く評価した。また、入所者を第一に考えた運営方針や事業計画書の内容も評価できる。

業務の性質上、母子に接する職員には精神的な負担が生じることがあるため、精神面でのフォローや負担軽減に向けた体制強化を図りながら運営を行っていただきたい。

<別紙>

採点結果

評価項目				配点		採点 第一順位		
				全体	計	一般社団法人ひ とり親家庭福祉 会ながさき		
技術点	基本 事項	基本方針	施設の設置目的に合った管理運営方針となっているか	20	40	20	38	
		個人情報の保護	個人情報の保護に関する措置は適切か	20		18		
	事業 計画	施設の設置目的と計画	施設の設置目的を達成するための事業計画となっているか	20	140	19	129	
		保護及び支援の充実	母子の保護や自立促進のための生活支援、退所者への支援を充実するためにどのような取り組みを行うか	40		40		
		関係機関との連携	市、保育所、学校、児童相談所との連絡調整及び連携を図るためにどのような取り組みを行うか	20		17		
		入所者への配慮	配偶者からの暴力等により入所した母子の安全確保のためにどのような取り組みを行うか	40		36		
		評価と改善	事業の提案に創意工夫や評価・改善体制があるか	20		17		
	管理 運営	人員体制	職員配置等の基準を満たし、十分な知識・経験を有する人材を確保できる見込みがあるか	40	100	30	78	
		適切な労働環境及び職員の人材育成	職員の労働環境の保持及び資質向上のための取り組みは十分であるか	20		14		
		収支計画・施設管理	当該施設の業務に係る収支予算書・管理に関する基本的事項は適切であるか	20		15		
		緊急時の対応	緊急時における、連絡体制等危機管理体制は適切か	20		19		
	価格点	価格	経費	経費の縮減	120		90	
	合計				400		335	